第１回　ふわくクライミンググループ祭り in ぼるだ～本舗

第2報　ルール紹介ほか

主催：ふわくクライミンググループ

この秋からクライミングを始めた人、以前からクライミングをしている人、
これまで２回は公開クライミングに参加した人、
少しだけなら自信があるぞぅという人、そして
これから公開クライミングに２回以上参加予定の人なら
どなたでも！！
会長と一緒に、みなで集まり、交流、
そして力試しをしてみましょう！！

お昼は、近くの公園で芋煮鍋の予定。秋ですから

（第３報は、参加申し込み用紙を掲載予定）

と　き：１１月３０日（日）１０：００～１６：００
集　合：　８：３０　地下鉄名古屋駅４番出入口（参加者都合で調整します）　17:30 解散
ところ：ぼるだ～本舗　http://boulderhonpo.com/index.php
小牧市間々本町 195　　電話０５６８-７０-７８３５
名古屋近郊で唯一、やさしいルート壁もある室内ジム。
費　用：参加費 2300 円（ジム利用料・芋煮鍋・参加賞つき）…ふつうならジム代は一般 2000 円
このほかに、初回利用の人は登録料 500 円。交通費 1000 円見込み
定　員：２０人
協　力：コックピットタカハシ名古屋店・ぼるだ～本舗・山田農園

★ルール概要（かんたんにいうと）

１．ボルダリング（高さ４ｍくらいの壁を登ります）

●経験別のグループになって、ゴールまで登れた本数の一番多い人がグループ優勝。
（始めたばかり、少しだけ経験あり、そこそこ経験あり、の３班）
●登れた本数は、出場者ごとにハンディキャップなどを付けます。

２．ルートクライミング（ロープをつけて高さ７ｍくらいをめざします）

●出場クラスごとに、ゴールまで早く登れた人が優勝。（だれだって登れる ～ リードできる）

★表彰式　みなさんの健闘と優勝者の栄誉をたたえます。

以下にルールの詳細説明　↓

★ルール（詳細）

共通ルール

●会場のルート難度を考慮して、いたずらな優勝狙いのエントリーは認めない（グループ長判断）

１．ボルダリング部門

1. ボルダリング歴・登攀能力別クラスを編成する。
2. グループごとでまとまって進行し、完登記録はグループでのジャッジ。
3. 登攀順はローテーションする。
4. 時間内で、完登本数の多い人が優勝。
5. 完登本数は、出場者ごと設けるハンディキャップを乗じた数とする（グループ長判断）
6. 優勝該当者複数のときは、決勝戦を表彰式前に行う。
7. 決勝戦は、上位グレードルートを各１回の登攀で、完登数により決する。
8. 優勝者は次回大会以降、より上位クラスにエントリーしなければ賞外となる。

■クライミング経験１年未満または通常グレード8級までのグループ

9級未満のルートを2回まで登攀。

【今回会場では、8級ルートについて、二手まで指定外のホールド使用を認める】

足位置の高さが1ｍ程度までクライムダウンできたら加点。登攀１本分として扱う。

グループ全員が登れないルートでは、模範登攀後に、再度１回の登攀チャンスを設ける。

■1年～2年未満または7級までのグループ

7～8級程度のルートを2回まで登攀。

グループ全員が登れないルートでは、模範登攀後に、再度１回の登攀チャンスを設ける。

■2年または6級以上のグループ

6級程度以上のルートを1回だけ登攀。

２．ルートクライミング部門（ＴＲ：５．６～５．８　　リード：５．８～　）

1. TRの初級２グレード（5.6、5.7）は、2回まで登攀でき、よりよい方を成績とする。
2. グレードごとに、完登者たちから優勝者を決める。完登者がいなければ優勝者なし。
3. 完登者複数のときは、決勝戦を表彰式前に行う。
4. 決勝戦は、上位グレードルート1本を登攀ホールドの高さにより決する。
5. 使用ルートは事前閉鎖しない。
6. 登攀順はじゃんけん等で決める。
7. なんちゃってアイソレーション（L部門のみ、前の登攀者を見ないように出場準備する）を守れない場合は、失格とする。
8. 優勝者は次回大会以降、より高グレードにエントリーしなければ賞外となる。
9. 観客は、ホールドを知らせてはいけない。声援は可。

ＴＲ：トップロープ

★　表彰等　★

全員に参加賞。優勝者に表彰状、入門４クラス優勝者には副賞。